



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松屋フーズ
コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 源治
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 小松崎克弘

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,024	2.7	199	△30.6	214	△27.6	52	6.4
27年3月期第1四半期	19,496	1.7	286	—	295	—	49	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 53百万円 (2.2%) 27年3月期第1四半期 52百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	2.77	—
27年3月期第1四半期	2.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第1四半期	55,482	33,510	60.4	1,758.44
27年3月期	56,790	33,685	59.3	1,767.64

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 33,510百万円 27年3月期 33,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	40,400	1.7	350	△42.9	450	△28.9	25	△4.8	1.31
通期	83,650	3.1	2,300	7.2	2,450	11.7	850	31.6	44.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	19,063,968 株	27年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	6,914 株	27年3月期	6,914 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	19,057,054 株	27年3月期1Q	19,057,298 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出産業を中心とした企業収益の改善や公共投資の復調等、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、原料・燃料高による価格上昇、海外景気の下振れ等の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、家計収入の増加期待から、洗練された高付加価値商品への顧客ニーズが高まりつつあります。一方で、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、第二の主力業態であるとんかつ業態5店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし定食店2店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店及び一時休業店を含め、1,046店舗（うちFC7店舗、海外7店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店962店舗、とんかつ業態66店舗、鮎業態7店舗、その他の業態11店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、6店舗の改装（全面改装1店舗、一部改装5店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、『春のよくばりカレー祭り』として新商品の「とろ〜りチーズソースの煮込みハンバーグカレー」「ごろごろ煮込みチキンカレー」を販売。他新商品として「ブラウンソースハンバーグ定食」「ネギだく！塩ダレ豚とろろ定食」等を導入いたしました。また、「うまトマハンバーグ定食」「夏野菜トマトカレー」等の季節商品の販売を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比101.6%と前年を上回ったこと等により、前年同期比2.7%増の200億24百万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価変動等により、原価率が前年同期の33.2%から34.6%に増加いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の65.3%から64.4%と改善いたしました。この要因は、アルバイト・パートの平均時給の増加等により、人件費の売上高に占める割合が前年同期の34.7%から34.9%と上昇した一方、売上高の増加により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の30.6%から29.5%と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.9%から69.5%へと増加いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比30.6%減の1億99百万円、経常利益は前年同期比27.6%減の2億14百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6.4%増の52百万円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は554億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億7百万円減少いたしました。このうち、流動資産は116億95百万円となり、現金及び預金が8億82百万円、原材料及び貯蔵品の在庫が4億80百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ14億56百万円減少いたしました。また、固定資産は437億87百万円となり、新型券売機等のリース資産の増加等によって、前連結会計年度末に比べ1億49百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は219億71百万円となり、長期借入金の返済等によって前連結会計年度末に比べ11億32百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は335億10百万円となり、配当金支払いによる利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べ1億75百万円減少となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の59.3%から60.4%と向上しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,648,678	7,765,989
受取手形及び売掛金	423,979	398,692
商品及び製品	269,039	282,000
原材料及び貯蔵品	2,457,350	1,976,807
繰延税金資産	426,118	364,643
その他	926,967	907,264
流動資産合計	13,152,133	11,695,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,176,402	13,948,426
機械装置及び運搬具(純額)	1,381,434	1,336,305
工具、器具及び備品(純額)	1,367,439	1,313,058
リース資産(純額)	632,170	1,211,944
土地	10,266,030	10,266,030
建設仮勘定	51,738	70,328
有形固定資産合計	27,875,216	28,146,093
無形固定資産		
ソフトウェア	171,363	156,391
その他	24,241	33,206
無形固定資産合計	195,604	189,598
投資その他の資産		
投資有価証券	66,261	66,470
敷金及び保証金	12,848,689	12,709,573
長期前払費用	537,825	534,197
店舗賃借仮勘定	37,456	81,344
繰延税金資産	1,081,446	1,062,052
投資不動産(純額)	635,738	631,651
その他	370,924	377,272
貸倒引当金	△11,041	△10,973
投資その他の資産合計	15,567,300	15,451,590
固定資産合計	43,638,121	43,787,281
資産合計	56,790,255	55,482,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,919,165	1,713,917
短期借入金	238,841	856,886
1年内返済予定の長期借入金	3,477,515	3,326,780
未払金	2,673,941	2,760,965
リース債務	174,587	307,406
未払法人税等	700,173	142,295
賞与引当金	833,361	425,130
役員賞与引当金	—	384
資産除去債務	810	—
その他	1,642,404	1,272,197
流動負債合計	11,660,799	10,805,964
固定負債		
長期借入金	9,478,696	8,706,749
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	502,043	996,227
資産除去債務	700,002	704,525
繰延税金負債	12,623	12,661
その他	168,064	163,729
固定負債合計	11,443,529	11,165,991
負債合計	23,104,329	21,971,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	20,104,377	19,928,532
自己株式	△13,535	△13,535
株主資本合計	33,709,918	33,534,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	326
為替換算調整勘定	△24,178	△23,677
その他の包括利益累計額合計	△23,993	△23,350
純資産合計	33,685,925	33,510,722
負債純資産合計	56,790,255	55,482,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	19,496,421	20,024,136
売上原価	6,475,858	6,931,006
売上総利益	13,020,563	13,093,129
販売費及び一般管理費	12,733,811	12,894,061
営業利益	286,752	199,068
営業外収益		
受取利息	9,322	8,327
受取配当金	1,217	1,215
受取賃貸料	66,100	68,313
その他	44,579	39,402
営業外収益合計	121,219	117,257
営業外費用		
支払利息	41,016	32,884
賃貸費用	55,648	56,459
その他	15,620	12,942
営業外費用合計	112,286	102,286
経常利益	295,684	214,040
特別利益		
固定資産売却益	—	312
特別利益合計	—	312
特別損失		
固定資産除却損	1,404	1,975
店舗閉鎖損失	25,025	6,619
固定資産売却損	8,160	334
減損損失	17,231	—
その他	3,354	—
特別損失合計	55,175	8,929
税金等調整前四半期純利益	240,508	205,423
法人税、住民税及び事業税	81,883	71,766
法人税等調整額	108,977	80,817
法人税等合計	190,861	152,584
四半期純利益	49,647	52,839
親会社株主に帰属する四半期純利益	49,647	52,839

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	49,647	52,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85	141
為替換算調整勘定	2,623	501
その他の包括利益合計	2,708	642
四半期包括利益	52,356	53,482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,356	53,482
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月24日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,684千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	228,684	12	平成27年3月31日	平成27年6月25日	利益剰余金